

研究名:児童・生徒の視力低下の詳細

1、研究の目的

文部科学省が子どもの視力調査を始めてから、1.0未満の子どもは増え続けているそうです。

本調査研究では、いとう眼科クリニックで学校から受診勧告用紙をきっかけに視力検査を行った子供たちについて、視力低下の状態や実際の度数や傾向を調査しました。

2、研究の方法

- ① 研究対象：2025年4月から8月までに学校からの受診勧告用紙をきっかけに視力検査を行った6才～18才までの患者さん。
- ② 研究期間：2025年4月～2025年8月
- ③ 研究方法：診療カルテから後方視的に調べ、該当項目について患者さんの数をカウントします。

3、研究に用いる試料・情報の種類

学校からの受診勧告用紙をきっかけに視力検査を行った患者さんの年齢、視力や屈折の状態・治療の状態などを分類して数を調査します。

※患者さんの氏名やID、検査結果など個人を特定できる情報は調査対象ではなく、該当項目の患者数だけ調査します。

4、試料・情報の公表

研究の成果は、学会や学術誌で公表いたします。

5、研究実施機関

いとう眼科クリニック

6、お問い合わせ先

本研究に関して、ご希望がございましたら関連資料を閲覧することができますので、お申し出ください。

本調査は患者さんの数の調査のみで、対応する個人の情報を収集する目的はございません。

また、当該研究に用いられることについて患者さん、もしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象といたしませんので、2025年12月28日までにお申し出ください。その場合においても、患者さんに不利益が生じることはございません。

○研究責任者

いとう眼科クリニック

山梨県甲斐市大下条1600-8

055-277-8600

伊藤里美